

201027077A

厚生労働科学研究費補助金
障害者対策総合研究事業

高次脳機能障害者の地域生活支援の
推進に関する研究

(H21-こころ-一般-008)

平成22年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 中島 八十一

平成23(2011)年3月

厚生労働科学研究費補助金
障害者対策総合研究事業

高次脳機能障害者の地域生活支援の
推進に関する研究

(H21-こころ-一般-008)

平成22年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 中島 八十一

平成23(2011)年3月

目 次

I. 総括研究報告書

全体統括 中島八十一、深津玲子	_____	1
-----------------	-------	---

II. 分担研究報告

診断法と診断基準の見直し	河野 豊	_____	33
支援コーディネーター業務のまとめ	白山靖彦	_____	38
北海道ブロック	生駒一憲	_____	47
東北ブロック	森 悦朗	_____	76
関東甲信越ブロック	上小鶴正弘	_____	89
東京ブロック	入谷清美	_____	104
東海ブロック	山田和雄	_____	111
北陸ブロック	野村忠雄	_____	122
近畿ブロック	渡邊 学	_____	139
四国ブロック	永廣信治	_____	164
中国ブロック	丸石正治	_____	184
九州・沖縄ブロック	蜂須賀研二	_____	197
青少年期の就学支援	太田令子	_____	230
失語症者の社会参加	種村 純	_____	234

III. 研究成果の刊行に関する一覧表	_____	243
---------------------	-------	-----

IV. 研究成果の刊行物・別刷	_____	249
-----------------	-------	-----

I. 総括研究報告書

厚生労働科学研究費補助金
障害者対策総合研究事業

平成22年度 総括研究報告書

高次脳機能障害者の地域生活支援の推進に関する研究
(H21-こころー一般-008)

研究代表者 中島八十一
国立障害者リハビリテーションセンター研究所
感覚機能系障害研究部長
研究分担者 深津玲子
国立障害者リハビリテーションセンター病院
医療相談開発部長
研究協力者 今橋 久美子
国立障害者リハビリテーションセンター病院
発達障害診療室非常勤講師

平成23年(2011年)3月

研究要旨

高次脳機能障害者支援を目的として、全国10箇所のブロックを担当する研究分担者を中心にして、各都道府県に支援拠点機関の設置と支援ネットワークの構築を促進した。その結果平成22年6月に、47都道府県すべてに支援拠点機関の設置を見た。その活動状況は、なお自治体ごとに様ではないが、すべての自治体で高次脳機能障害に特化したサービス提供の仕組みができた意義は大きい。

認知リハビリテーションを受けた高次脳機能障害者の社会生活実態調査を開始し、91名の登録者を得た。受傷から1年後の調査を次年度実施する。

小児期受傷・発症の高次脳機能障害児者の支援実態調査が始まり、63名の登録者を得た。次年度に集計がなされる。

就労可能な年齢層に限った失語症者の調査では、社会資源利用、自立訓練、職場適応を求める症例が多かった。

研究分担者

河野 豊 茨城県立医療大学 講師
白山靖彦 静岡英和学院大学人間社会学部 准教授
生駒一憲 北海道大学大学院医学研究科・リハ医学 教授
森 悦朗 東北大学大学院医学系研究科・高次機能障害学 教授
上小鶴正弘 埼玉県総合リハセンター センター長
入谷清美 東京都心身障害者福祉センター 所長
山田和雄 名古屋市大社会復帰医学、脳神経外科学 教授
野村忠雄 富山県高志リハビリテーション病院 病院長
渡邊 学 大阪府立急性期・総合医療センター 主任部長
永廣信治 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス、脳神経外科学分野 教授
丸石正治 県立広島大学保健福祉学部 教授
蜂須賀研二 産業医科大学・リハ医学 教授
太田令子 千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域支援部長
種村 純 川崎医療福祉大学・感覚矯正学科 教授

A. 研究目的

高次脳機能障害者の支援は、各都道府県に障害者自立支援法に基づく相談支援事業である高次脳機能障害支援普及事業による支援拠点機関設置と支援コーディネーター配置を実施することにより飛躍的に充実することが、これまでに分かっている。まず何よりも47都道府県すべてに支援拠点機関を設置し、支援コーディネーターを配置することにより、高次脳機能障害支援普及事業、ひいては障害者施策推進本部策定（平成19年12月25日）の高次脳機能障害者支援に係る大項目を達成することに傾注する。さらには既存支援拠点機関の相談件数、ケース会議の実施状況から、地域での支援状況を把握すると共に、実際に支援対象となる個人の社会的帰結をより具体的に把握するための調査を全国的に開始する。

また、これまで通りに本研究事業では3か年の間に、①支援拠点機関の設置推進と支援ネットワーク運用、②高次脳機能障害者の全国的な実態調査、③認知リハビリテーション技法確立と評価方法の開発、④中学生・高校生時期の就学支援、⑤就労支援体制の整備、⑥失語症患者の福祉の実態調査を実施する。これらを通じて、高次脳機能障害者が地域で暮らし、能力に応じたあり方で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるようにする。

B. 研究方法

研究組織は研究代表者と、全国を10に分割したブロックを統括する研究分担者及び一部の学識経験者から構成される。ブロックは北海道、東北、関東甲信越、東京、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州沖縄からなる。ブロック統括となる研究分担者は国の高次脳機能障害支援普及事業支援拠点等全国連絡協議会の学識経験者委員を兼ねた。

研究事業遂行にあたっては国リハが主催する会議に分担研究者が参加し、討議に加わることで、全国的に統一された研究事業になるように図る。また、ブロックごとに行政機関と連携した連絡協議会を設置し、意見交換の場であるとともにブロック内での連携のために必要な協議は各ブロッ

ク担当分担研究者が主導的に運用する。就労や若年者の就学に取り組む観点から、それぞれを代表する行政機関からも積極的に委員の参加を求め、分野横断的な支援協力体制を整備する。

加えて長期的な高次脳機能障害診断基準の見直し作業と認知リハビリテーションの評価等、医療面での研究並びに支援コーディネーター業務の整備等福祉面での研究にそれぞれまとめ役としての研究分担者を配置する。さらに④中学生・高校生時期の就学支援、⑥失語症患者の福祉の実態調査について研究分担者を配置する。

2年度（22年度）：

1. 支援拠点機関の設置推進と支援ネットワーク運用の強化
 - ・ 拠点機関未設置県での拠点設置と支援ネットワーク構築を支援
 - ・ ブロックごとに、都道府県の行政担当者を交えた連絡協議会の開催継続
 - ・ 地域連携委員会に教育委員会や障害者職業センターから委員参加を促進。
2. 高次脳機能障害者の全国的な実態調査開始
 - ・ サービス利用をしている高次脳機能障害者の長期追跡を含めた全国的な実態調査継続
 - ・ 支援拠点機関の活動の全国的な実態調査継続
 - ・ 支援コーディネーターの業務に関する全国的な実態調査継続
3. 認知リハビリテーション技法と評価方法の研究
 - ・ 各ブロックの医療機関の患者を通じたリハビリ技法の臨床的効果のデータ集積
 - ・ 医学的にリハを受けた患者の長期帰結
 - ・ 福祉モデルにおける評価方法の研究
4. 中学生・高校生時期の就学支援
 - ・ 中等教育時期における高次脳機能障害者の臨床データの蓄積
 - ・ 高次脳機能障害をもつ中学生と高校生の就学支援体制事例の収集
5. 就労支援体制の整備
 - ・ 地域ごとの障害者職業センター等の労働機関との連携による高次脳機能障害就労の促進
6. 失語症患者の福祉の実態調査
 - ・ 失語症患者の福祉サービス利用実態の調査
 - ・ 高次脳機能障害支援ネットワークを失語症患

者が利用する可能性についての検討
(倫理面への配慮)

研究は必ず所属する施設の倫理委員会の承認を経て実施される。

本研究において得られた調査データは個人が特定できないようにされたデータのみを使用する。また、アンケート調査については、個人調査が必要な時には調査対象者及び家族等から、文書によるインフォームドコンセントを徹底し、被験者または保護者・関係者が納得し自発的な協力を得てから実施する。対象者の個人情報等に係るプライバシーの保護ならびに如何なる不利益も受けないように十分に配慮する。結果の公表については対象者及び保護者・関係者から、文書にてインフォームドコンセントを徹底し、承諾を得る。また、個人が特定できないように格別の注意を払う。加えてコンピューター犯罪のリスクを完全に防御されるよう最大限の努力をする。

C. 研究結果

ア 研究代表者と研究分担者は、全国高次脳機能障害支援拠点センターである国立障害者リハビリテーションセンターと、北海道、東北、関東甲信越、東京、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州・沖縄の全国10地域のブロックを代表する支援拠点機関と連携して、支援拠点機関未設置の都道府県に設置を促し、全都道府県に合計65箇所の設置を見た(別添1)。また支援拠点機関を中心にした都道府県ごとの支援ネットワーク構築と運用について指導・助言に当たった。

イ 支援拠点機関に配置され、各自治体で人的ネットワークの中心的存在となる支援コーディネーターは合計113名となった。その職種は心理職13名、社会福祉士12名、精神保健福祉士11名、言語聴覚士・作業療法士・相談支援専門員が各6名、生活支援員4名、ケースワーカー・当事者家族が各3名、保健師・介護支援専門員が各2名、社会福祉主事・介護福祉士・医師・企画幹・機関長・理学療法士が各1名、未記入が3名だった。未記入の1名については専任の

者を置かないということだった(別添2)。

ウ 全支援拠点機関における相談支援件数は、直接相談(本人または家族等による相談)26,496件(前年比5,681件増)、間接相談(相談を持ち掛けられた機関からの照会)12,646件(前年比3,836件増)、合計39,142件(前年比9,517件増)だった(別添3)。

エ 都道府県において支援拠点機関が主催した連絡会・協議会は全部で233回(前年比58回増)に上り、参加者数は2,481名(前年比205名減)となった。研修会・講習会は全部で152(前年比4回増)、参加者数は10,357名(前年比810名減)となった。ケース会議実施自治体は33(前年比22増)、勉強会・研究会実施自治体は17(前年比12増)、家族会・交流会実施自治体は18(前年比4増)だった(別添4)。また支援拠点機関が協力した連絡会・協議会は全部で184回(前年比26回減)に上り、研修会・講習会は全部で358回(前年比118回増)だった。ケース会議は28自治体(前年比16増)で、勉強会・研究会は20自治体(前年比7増)で、家族会・交流会は27自治体(前年比13増)で協力した(別添5)。

支援拠点機関の活動内容として、冊子・リーフレット等を作成した支援拠点機関は34、ウェブサイトを持つ機関は14、実態調査を実施した機関は16、機関マップ作成・施設調査を実施した機関は11、著述・報告をした機関は9、専門外来を持つ機関は23、入院・リハビリテーションを実施している機関は27に上った(別添6)。

オ 高次脳機能障害者の社会生活実態調査を実施し、平成23年2月末時点の登録者数は91名(男性85%)、平均年齢は41±13歳であった。登録者のプロフィールについて、受傷・発症前に職業を持つ者が85%、職業を持たない者が15%であった。職業を持つ者のうち、「常勤」は87%、「パート・アルバイト」が11%、「その他」が2%であった。一方、職業を持たない者のうち、「在宅(家事を行う)」は46%、「学生」が36%、「在宅

「家事を行わない」が18%であった。

高次脳機能障害の原因疾患は、「外傷性脳損傷」が55%、「脳血管障害」が33%、「低酸素脳症」が7%、「脳炎」が3%、「脳腫瘍」が1%、「その他」1%であった。

登録者の主治医の専門は、「神経内科」が57%、「リハビリテーション科」が27%、「脳神経外科」が16%であった。

画像所見が陽性である症例は96%で、ない症例が4%であった。記憶障害または注意障害を持つ者が9割を超えた。

全般的知能評価(MMSE)の平均値は24.1±6.2(Range 3-30)であった。また、パーセルインデックスの平均値は92.1±15.1(Range 30-100)であった。

移動手段は、「自立歩行」が74%、「監視歩行」が11%、「介助歩行」が4%、「車椅子自立」が9%、「車椅子介助」が2%であった。一方、機器の使用については、「使用なし」が84%、「杖」が2%、「歩行器」が4%、「その他」が10%であった。

最後に、障害尺度の分布は、「4: 散歩に付き添いが必要。家事は簡単なもののみ可能。賃金雇用や教育の継続は困難」が33%と最も多く、ついで「5: 軽い家事、買い物ができるが、職業能力に限界がある」が27%、「6: あらゆる家事はできるが重労働は困難、社会参加にかなり障害がある、または職業遂行能力に軽度の障害がある」が16%、「7: 社会参加に軽度の障害がある」が12%であった。

以上の機能データから、登録者の8割以上は就労や教育などの社会参加が困難な状況にあった。

カ 小児期受傷・発症の高次脳機能障害児者の支援実態調査については研究分担者太田令子の報告書を、失語症者の福祉サービス利用実態調査の研究結果については研究分担者種村純の報告書を参照されたい。

D. 考察

すべての都道府県に支援拠点機関を設置できたことは、研究分担者を長としてブロック会議を

続けた成果であると考え。一方、支援拠点機関の活動から相談支援事業の実態を見ると、昨年度同様相談件数に自治体ごとの差がかなり見られる。総じて歴史の浅い機関では相談件数が少ないのは当然として、自治体ごとにサービス内容の違いを含めて検討する必要がある、次年度の課題となった。すなわち相談支援により得られた帰結とそれまでのサービス利用・提供の実態を、今年度から開始した実態調査の結果から読み取ることが重要である。

また、実態調査に登録された症例のプロフィールは、高次脳機能障害診断基準に良く合致していて、診断基準が十分浸透しつつあることが明らかになった。また、日常生活の実態からは、支援が有効と考えられる症例が適切に選択されていることから、高次脳機能障害支援普及事業が目指す対象者がどのような障害程度区分に相当する者であるか、理解が進んだと言える。

E. 結論

本研究に係る研究者の活動により、全都道府県に支援拠点機関設置を達成し、高次脳機能障害支援普及事業は大きく進展を見た。自治体ごとの相談件数の差は、そのままどれだけ具体的な支援サービスを提供できるかにかかっている、均霑化に必須な事項を研究としてまとめる時期に入ったと言える。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. Komatsu, T., Hata, N., Nakajima, Y., Kansaku, K. A non-training EEG-based BMI system for environmental control. *Neurosci Res*, 61: S251, Suppl.1, 2009

2. Takano, K., Komatsu, T., Hata, N., Nakajima, Y., Kansaku, K. Visual stimuli for the P300 brain-computer interface: a comparison of white/gray and green/blue flicker matrices. *Clinical Neurophysiology*, 120: 1562-1566, 2009.

2. 総説

研究業績

中島八十一

A. 原著論文

1. Kadota, H., Sekiguchi, H., Takeuchi, S., Miyazaki, M., Kohno, Y., and Nakajima Y. The role of the dorsolateral prefrontal cortex in the inhibition of stereotyped responses. *Exp Brain Res* 203:593-600, 2010

2. Kadota, H., Nakajima Y., Miyazaki, M., Sekiguchi, H., Kohno, Y., Amako, M., Arino H., Nemoto, K., and Sakai, N. An fMRI study of musicians with focal dystonia during tapping tasks. *Journal Neurol* 257:1092-1098, 2010

3. Sekiguchi H., Takeuchi S., Kadota H., Kohno Y. and Nakajima Y. TMS-induced artifacts on EEG can be reduced by rearrangement of the electrode's lead wire before recording *Clinical Neurophysiology*, 2010 (in Press)

4. 中島八十一 高次脳機能障害の実態と施策。精神医学 52 : 957-965, 2010

5. 中島八十一 日本における高次脳機能障害者支援システムの構築 高次脳機能研究 31:1-7, 2011

著作

1. 中島八十一：高次脳機能障害者に対する地域支援ネットワーク構築 樋口輝彦、高橋清久 監修「こころの健康と病気」67-76、財団法人 精神・神経科学新興財団、東京、2010

講演

1. 中島八十一 高次脳機能障害セミナー、高次脳機能障害—理解と支援 豊橋市と NPO 法人「高次脳機能障害者支援・笑い太鼓」「高次脳機能障害者支援センター」共催 2010. 1. 17

2. 中島八十一 高次脳機能障害支援—これまでとこれから 東京高次脳機能障害協議会 2010. 2. 28

3. 中島八十一 高次脳機能障害—対応と対策 県立広島大学 三原地域連携センター 脳をみるシンポジウム in 三原実行委員会 2010. 3. 6 三原市

4. 中島八十一 高次脳機能障害支援の発展 日本脳外傷友の会全国大会 2010. 6. 26 奈良

5. 中島八十一 高次脳機能障害の全国調査 高次脳機能障害支援普及事業九州・沖縄ブロック合同会議 2010. 7. 30 福岡

6. 中島八十一 高次脳機能障害者の地域生活支援推進に係る今後の展開について

高次脳機能障害支援普及事業関東甲信越・東京ブロック合同会議 2010. 8. 25

7. 中島八十一 高次脳機能障害の医療と福祉制度 日本リハビリテーション医学会 関東地方会教育講演 2010. 9. 11

8. 中島八十一 日本における高次脳機能障害者地域支援ネットワークの構築 三重県高次脳機能障害者（児）リハビリテーション講習会 2010. 9. 25 津

9. 中島八十一 高次脳機能障害支援における医療機関の役割 —連続したケアを目指して— 富士圏域高次脳機能障害講演会 2010. 9. 30 富士

10. 中島八十一 高次脳機能障害支援普及事業の動向と展望 —連続したケアを目指して— 高次脳機能障害支援普及事業東北ブロック会議 2010. 10. 30 青森

11. 中島八十一 日本における高次脳機能障害者支援システムの構築 日本高次脳機能障害学会学術総会 2010. 11. 18 大宮

12. 中島八十一 高次脳機能障害の基本的知識と社会参加について 佐賀県第1回高次脳機能障害リハビリテーション講習会 2010. 12. 20 佐賀

深津玲子

著書・報告書等

1. 深津玲子, 高次脳機能障害, 社会福祉学習双書 2010 (全 15 巻) / 第 14 巻医学一般「社会福祉学習双書」編集委員会. 社会福祉法人全国社会福祉協議会: 東京. 2010. p. 128-129.

2. 深津玲子, 診断基準, 急性期から取り組む高次脳機能障害リハビリテーション, 昭和大学医学部内科学講座神経内科学部門教授 河村 満. 株式会社メディカ出版: 大阪. 2010. p. 8-15.

3. 今橋久美子, 深津玲子, 目黒祐子, 萱場文, 細川恵子, 遠藤実 簡易高次脳機能障害チェック表の有用性について. 高次脳機能研究, 31 : 117-118. 2011.

講演等

1. 深津玲子, 発達障害と高次脳機能障害者の支援者

の人材育成について 小児高次脳機能障害者支援
フォーラム, 横浜, 2011-02-11

2. 深津玲子, 高次脳機能障害者支援について、その
歩みとこれから 鳥取リハビリテーション講習会,
米子, 2011-01-30

3. 深津玲子, 高次脳機能障害者に対する支援につい
て 高次脳機能障害支援普及事業専門職員研修会,
秋田, 2010-12-10

4. 深津玲子, ③認知障害に対する神経心理学的検査
法 平成22年度 高次脳機能障害支援事業関係職員
研修会, 所沢, 2010-07-01

5. 深津玲子, Japan-US Conference 「日米における
高次脳機能障害者支援の現状」(座長). 第34回日
本高次脳機能障害学会学術総会. 大宮,
2010-11-19

今橋久美子

著書・報告書等

1. 今橋久美子, 深津玲子, 目黒祐子, 萱場文,
細川恵子, 遠藤実 簡易高次脳機能障害チェ
ック表の有用性について. 高次脳機能研究,
31 : 117-118, 2011

H. 知的財産権の出願・取得状況

なし

別添1 高次脳機能障害支援普及事業支援拠点機関一覧（都道府県分）

（平成22年7月1日現在）

都道府県名	支援拠点機関	住所	電話番号
全国拠点センター	国立障害者リハビリテーションセンター	埼玉県所沢市並木 4-1	04-2995-3100
北海道	北海道大学医学部附属病院	札幌市北区北 14 条西 5 丁目	011-716-1161
青森県	財団法人黎明郷リハビリテーション病院	平川市破ヶ関湯向川添 30 番地	0172-45-2231
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	岩手郡雫石町七ツ森 16 番地 243	019-692-5800
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター	仙台市若林区南小泉 4-3-1	022-286-4394
	東北厚生年金病院	仙台市宮城野区福室 1-12-1	022-259-1221
秋田県	秋田県立病院機構リハビリテーション・精神医療センター	大仙市協和上淀川字五百刈田 352 番地	018-892-3751
山形県	国立病院機構山形病院	山形市行才 126 番地の 2	023-681-3394
福島県	総合南東北病院	郡山市八山田 7 丁目 115	024-934-5322
茨城県	茨城県立リハビリテーションセンター	笠間市鯉淵 6528-2	0296-77-0626
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	宇都宮市駒生町 3337-1	028-623-6114
群馬県	前橋赤十字病院	前橋市朝日町 3-21-36	027-224-4585
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	上尾市西貝塚 148-1	048-781-2222
千葉県	千葉県千葉リハビリテーションセンター	千葉市緑区誉田町 1-45-2	043-291-1831
	旭神経内科リハビリテーション病院	松戸市栗ヶ沢 789-10	047-385-5566
	亀田リハビリテーション病院	鴨川市東町 975 番地 2	04-7093-1400
東京都	東京都心身障害者福祉センター	新宿区戸山 3-17-2	03-3200-0077
神奈川県	神奈川県総合リハビリテーションセンター	厚木市七沢 516	046-249-2602
新潟県	新潟県精神保健福祉センター	新潟市中央区上所 2-2-3	025-365-0177

長野県	長野県立総合リハビリテーションセンター	長野市下駒沢 618-1	026-296-3953
	佐久総合病院	佐久市白田 197	0267-82-3131
	相澤病院	松本市本庄 2-5-1	0263-33-8600
	健和会病院	飯田市鼎中平 1936	0265-23-3116
富山県	富山県高志リハビリテーション病院	富山市下飯野 36	076-438-2233
石川県	石川県リハビリテーションセンター	金沢市赤土町二 13-1	076-266-2860
福井県	福井総合病院	福井市新田塚 1-42-1	0776-21-1300
山梨県	甲州リハビリテーション病院	笛吹市石和町四日市場 2031	055-262-3121
静岡県	社会福祉法人共生会相談支援センター きさらぎ	沼津市石川 828-3	055-967-5952
	社会福祉法人富士厚生会 障害者生活支援センター くぬぎの里	富士市大淵 14282-1	0545-35-5589
	特定非営利活動法人 清水障害者サポートセンター そら	静岡市清水区木の下町 96	054-344-1515
	社会福祉法人高風会 暁	焼津市八楠 1653-1	054-620-9202
	社会福祉法人みどりの樹 ぼるた	浜松市浜北区沼 265-6	053-584-6307
	特定非営利活動法人 高次脳機能障害サポートネットしずおか	焼津市上泉 707-57	054-622-7405
愛知県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山 1-2	052-835-3811
岐阜県	岐阜県精神保健福祉センター	岐阜市下奈良 2-2-1	058-273-1111
	木沢記念病院	美濃加茂市古井町下古井 590	0574-25-2181
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	津市一身田大古曾 670-2	059-231-0155
滋賀県	身体障害者更生施設「滋賀県立むれやま荘」	草津市笠山 8-5-130	077-565-0294
京都府	京都府リハビリテーション支援センター	京都市上京区河原町通 広小路上る梶井町 465	075-221-2611
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター	大阪市住吉区大領 3-2-36	06-6692-3921
兵庫県	兵庫県立総合リハビリテーションセンター	神戸市西区曙町 1070	078-927-2727
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター	磯城郡田原本町大字多 722 番地	0744-32-0200

和歌山 県	和歌山県子ども・障害者相談センター内	和歌山市毛見 1437 番地の 218	073-441-7070
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	米子市西町 36-1	0859-33-1111
島根県	島根県心と体の相談センター	松江市東津田町 1741-3	0852-21-2885
岡山県	川崎医科大学医学部附属病院	倉敷市松島 577	086-462-1111
	社会福祉法人 旭川荘	岡山市平田 407	086-245-7361
広島県	広島県立障害者リハビリテーションセンター	東広島市西条町田口 295-3	082-425-1455
山口県	山口県身体障害者福祉センター	山口市八幡馬場 36-1	083-925-2345
徳島県	徳島大学病院	徳島市蔵本町 2 丁目 50-1	088-631-3111
香川県	かがわ総合リハビリテーションセンター	高松市田村町 1114 番地	087-867-7686
愛媛県	松山リハビリテーション病院	松山市高井町 1211 番地	089-975-7431
高知県	高知ハビリテリングセンター	高知市春野町内ノ谷 1-1	088-842-1921
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	古賀市千鳥 3-1-1	092-944-2011
	久留米大学病院	久留米市旭町 67	0942-35-3311
	産業医科大学病院	北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1	093-603-1611
	福岡市立心身障がい福祉センター	福岡市中央区長浜 1 丁目 2-8	092-721-1611
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	佐賀市鍋島 5 丁目 1 番 1 号	0952-34-3482
長崎県	長崎こども・女性・障害者支援センター	長崎市橋口町 10-22	095-844-5515
大分県	農協共済別府リハビリテーションセンター	別府市大字鶴見字中山田 1026-10	0977-67-1711
	諏訪の杜病院	大分市大字津守 888 番地の 6	097-567-1277
熊本県	熊本大学医学部附属病院神経精神科	熊本市本荘 1 丁目 1 番 1 号	096-344-2111
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	宮崎郡清武町木原 5719-2	0985-85-3388
鹿児島 県	鹿児島県精神保健福祉センター	鹿児島市郡元三丁目 3 番 5 号	099-255-0617
沖縄県	沖縄リハビリテーションセンター病院	沖縄市比屋根 2-15-1	098-982-1777
	平安病院	浦添市宇経塚 346	098-877-6467

別添 3

平成22年度 高次脳機能障害支援拠点機関における相談支援実績（平成22年4月～12月）

都道府県	機関名	直接相談の件数				間接相談の件数				備考 (集計期間・方法等)
		電話	来院/来所	メール・書 簡	その他(訪 問・出張・ 同行等)	電話	来院/来所	メール・書 簡	その他(訪 問・出張・ 同行等)	
北海道	NPO法人コロポックルさっぽろ	250	131	76	49	72				
北海道	北海道大学附属リハビリテーション部	75	189	1	19	285	27	27	68	
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	66	66	5	16	47	4	10	1	
岩手県	宮城県リハビリテーション支援センター	23	6	0	1	20	0	0	0	平成22年4月～平成23年1月28日
岩手県	東北厚生年金病院	212	131	30		135	15	5		
岩手県	(仙居保健福祉事務所)	1			1	4				
岩手県	(仙台保健福祉事務所)	1	1		1	4				
岩手県	(仙台保健福祉事務所岩沼支所)	1	1		1	2				
岩手県	(仙台保健福祉事務所黒川支所)	1								
岩手県	(北部保健福祉事務所)	2	2			1	1			
岩手県	(北部保健福祉事務所鳳凰地城事務所)				8	19		2	5	
岩手県	(奥州保健福祉事務所)	1	3		1	1				
岩手県	(奥州保健福祉事務所釜淵地城事務所)	4	1		8	16			4	
岩手県	(奥山保健福祉事務所)	2	1		1	2	1			
秋田県	地方独立行政法人 秋田県立病院機構 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター コーディネーター	7				2				
秋田県	相談室	10								
秋田県	保健所	25	7		1	2			2	
秋田県	精神保健福祉センター等	23	25	6		4			1	
山形県	山形県高次脳機能障害リハビリテーションセンター	79	71	6	4	82	2	2	3	
山形県	総合前東北病院	78	38		29	18				
茨城県	茨城県立リハビリテーションセンター	39	7	2	2	22	1	4	2	
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	39	19		9	56	10		5	
群馬県	前橋赤十字病院	48	86	0	0	7	0	0	2	
群馬県	埼玉総合リハビリテーションセンター	218	888	0	7	153	18	0	0	
千葉県	千葉リハビリテーションセンター	459	577	34	36	495	94	122	6	
千葉県	旭伸内科リハビリテーション病院	86	82	0	4	106	8	0	26	
千葉県	亀田リハビリテーション病院	15	189	0	29	12	9	6	0	
東京都	心身障害者福祉センター	211	82		1	330	24		16	
神奈川県	神奈川県リハビリテーション支援センター	659	846	20	800					※直報、簡報を分けて集計して いない。
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター	203	87	103	17					直報簡報の区別なし
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	139	216	0	8	116	17	0	2	
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター（福井総合病院）	731	577	49	178	728	86	72	114	
山梨県	甲州リハビリテーション病院	94	84	13	0	46	10	2	0	
長野県	信濃病院	72	27	0	0	79	22	0	0	
長野県	統合リハビリテーションセンター	114	16	0	0					
岐阜県	木曽記念病院	33	52		14	41		29		
岐阜県	岐阜県精神保健福祉センター	2	18			6		5	2	
静岡県	社会福祉法人 共生会 相談支援センターきざらぎ	123	25	2	90	35	0	1	2	
静岡県	障害者生活支援センターくぬぎの星	508	19	11	285	29	5	2	11	
静岡県	NPO法人清水障害者サポートセンター	22	12	0	39	72	6	2	1	
静岡県	社会福祉法人 高取会 暁	7	12	0	1	68	2	1	0	
静岡県	ぼるた	81	5	10	14	10	0	0	0	
静岡県	サポートネットしずおか	468	5	161	237	32	0	19	0	
静岡県	聖隷三方原病院	1	22	0	0	4	0	0	0	平成22年7月～12月
愛知県	名古屋市中心カトリック池田	313	1158	(含、電話)	38	273	102	(含、電話)	65	
三重県	三重県身体障害者総合福祉 センター	255	327	54	191	332	19	42	146	
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	135	83	50	95	523	27	52	153	
滋賀県	県立リハビリテーションセンター		36(実人員)							入籍・外業フォローも含めて36 名に対応しています。一人の 人に対し入籍すれば毎日何らかの フォローはしていますし、外業 の方でも電話等で相談にフォ ローに入ります。
大阪府	障がい者医療 ・リハビリテーションセンター	547	484	85	26	784	208	192	22	
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	424	101	62	3	652	42	94	6	
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	117	41	86 (8月～)	138	206	8	84 (8月～)	89	(メールについては8月からの件 数です)
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	150	75	11	5	162	14	54	25	
鳥取県	鳥取県立心と体の相談センター	897	2384	2	808	381	164	10	158	
鳥取県	川辺区立大学附属病院	21	375	3	3	36		86	16	
岡山県	社会福祉法人 旭川荘	76	68	-	29	127	38	-	60	※電話、メール、書籍は電話と して一括計上した
広島県	広島県高次脳機能センター	550	862	27	14	627	130	14	23	
山口県	山口県身体障害者福祉センター	224	254	52	116	406	21	131	138	
徳島県	徳島大学病院	3	169	0	3	32	15	6	2	
香川県	かがわ総合リハビリテーション事業団	190	115		19	91				
愛媛県	松山リハビリテーション病院	49	8	1	4	58	0	0	1	
愛媛県	久留米大学病院	82	115	0	0	52	2	6	1	
福岡県	福岡市立心身障害児福祉センター	96	49	9	34	104	9	1	2	
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	65	18	1	0	48	10	0	3	
福岡県	産業医科大学病院	48	178	2	0	108	10	2	1	
佐賀県	佐賀大学附属病院	24	508	0	0	10	3	0	0	
長崎県	長崎県高次脳機能障害支援センター	81	46	0	47					当センターでは直報簡報別の統計は取っておりません。
大分県	日府リハビリテーションセンター	143	54	3	27	116	13	0	12	
大分県	難病の杜病院	45	908	0	20	95	7	0	5	平成22年4月～平成23年3月
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	82	97	72	0	54	2	51	0	
鹿児島県	高次脳機能障害支援センター（精神保健福祉センター）	58	13	0	0	37	2	0	0	
鹿児島県	医療法人へいあん 平岩病院	105	218	0	37	145	5	0	7	
沖縄県	医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院	94	62	0	7	118	31	0	9	
合計		13,178	12,795	971	2,552	9,288	1,161	1,052	1,155	39,142

別添 4

平成22年度 主催した会合・対象者・参加人数（平成22年4月～12月）												
都道府県	機関名	連絡会・協議会		研究会・講習会		ケース会議		勉強会・研究会		家族会・交流会		累計期間
		開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	
北海道	NPO法人コロポックルさっぽろ	27	207	4	187	11	78					
	北海道大学病院リハビリテーション部			1	887							
岩手県	いわてリハビリテーションセンター	3	99	2	84	19	164			2	10	
	宮城県リハビリテーション支援センター			2	275	1	5					平成22年4月～平成23年1月28日
宮城県	東北厚生年金病院			2								
	（仙南保健福祉事務所）			1	55							
	（仙北保健福祉事務所）			1	90					2	19	
	（仙台保健福祉事務所若沼支所）											
	（仙台保健福祉事務所黒川支所）											
	（北部保健福祉事務所）			1	108							
	（北部保健福祉事務所栗原地域事務所）			1	153					1	3	
	（東部保健福祉事務所）	1	20	1	28							
	（東部保健福祉事務所登米地域事務所）			2	57	1	11			8	15	
	（気仙沼保健福祉事務所）									1	14	
秋田県	地方独立行政法人 秋田県立両院機構 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター			1	110							
	健康福祉部 障害福祉課	1	10	4	142							
山形県	山形県高次脳機能障害リハビリ支援センター	5	72	1	104	5	87					
福島県	総合南東北病院	4	29			1	19			6	31	横保協会事業2つ含む
茨城県	茨城県立リハビリテーションセンター	1	7	2	120			8	57			
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	4	44	5	431	6	48	0	0	0	0	
群馬県	前橋赤十字病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	平成22年6月～12月
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター			1	152	16	93					ケース会議は個別のカンファレンスを含む
千葉県	千葉リハビリテーションセンター	15	127	1	154	120	982	6	194	9	16	
	旭神内科リハビリテーション病院	3	12			4	29					
	亀田リハビリテーション病院	6	69	1	120	6	22					
東京都	心身障害者福祉センター	8	182	4	601	266	798	3	25	2	31	
神奈川県	神奈川県リハビリテーション支援センター	1		3	417			2	18			
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター	1	4	6	568	9	29	1	5	5	94	
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	4	63	1	80	35	295			4	52	
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター（福井総合病院）	8	79	9	81	81	-	27	406	7	89	
山梨県	甲州リハビリテーション病院			1	344	23	100					
	相澤病院	0	0	1	182	1	8	0	0	9	87	
長野県	総合リハビリテーションセンター			1						7	79	
岐阜県	木原記念病院			1	100							
	岐阜県精神保健福祉センター			1	100							
	社会福祉法人 井生会 相談支援センターさくらぎ	0	0	0	0	12	91	0	0	0	0	
	障害者生活支援センターくぬぎの星	1	16	1	100	7	53	0	0	0	0	
	NPO法人清流障害者福祉センター	0	0	0	0	6	32	0	0	0	0	
	社会福祉法人 高島会 映	0	0	0	0	4	23	0	0	0	0	
	ほると	0	0	2	140	5	26	0	0	0	0	
	サポートネットしずおか	5	9	4	194	2	0	26	451	18	915	
	聖隷三方原病院	0	0	0	0	4	16	7	169	0	0	平成22年7月～12月
愛知県	名古屋福祉総合センター	2	54	2	978	115	200	5	141	-	-	
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	1	16	2	226	7	114					
	高次脳機能障害支援センター	6		2		34						
滋賀県	県立リハビリテーションセンター	22	220	9	154			5	94	7	16	
	県立むねやま荘			28		195	945			5	70	
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター	38	304	8	868	161	1,475	9	225	0	0	
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	0		1	113	4	23	0		0		
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	1	15	2	148	21	126					
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院			1	109							
島根県	島根県立心と体の相談センター	21	502	6	291	50	351	2	78	11	204	
	川崎医科大学附属病院	8	85	1	172	7	205			82	429	
岡山県	社会福祉法人 旭川荘	5	37	1	41	14	43	0	0	0	0	
広島県	広島県高次脳機能センター	2	28	1	197	24	167	17	137			
山口県	山口県身体障害者福祉センター	1	14	1	98	58	478	3	174	4	121	
徳島県	徳島大学病院	1	26					5	175			
香川県	かがわ総合リハビリテーション事業団	1		1								
愛媛県	松山リハビリテーション病院			1	296							
	久富米大学病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡県	福岡市立心身障がい福祉センター	0	0	0	0	0	0	0	0	8	58	
	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	1	32	1	320	3	18					
	産業医科大学病院	2	60									
佐賀県	佐賀大学附属病院	1	18	2	213	15	91					
長崎県	長崎県高次脳機能障害支援センター	1	12	9	70	10	91	2	96	0	0	
大分県	別府リハビリテーションセンター	3	0	3	235	9	38	1	0	4	358	平成22年4月～平成23年3月
	諏訪の杜病院	4	41	5	862	35	247	0	0	0	0	
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター	1	17	1	114	4	3	3	16	2	20	
鹿児島県	高次脳機能障害支援センター（精神保健福祉センター）			1	120							
	医療法人へいあん 平安病院	13	14（実）	2	411	7	7	1	7	1	7	
沖縄県	医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院	4	30	平成21年 2月開業 予定	0	4	20	0	0	6	54	
合計		297	2,495	155	10,559	1,393	7,592	193	2,402	200	2,563	

別添 5

平成22年度 協力した会合・対象者・参加人数 (平成22年4月～12月)												
都道府県	機関名	連絡会・協議会		研究会・講習会		ケース会議		勉強会・研究会		家族会・交流会		集計期間
		開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数	
北海道	NPO法人コロポッカルさっぽろ	2		17		27						
岩手県	北海道大学病院リハビリテーション部 いわてリハビリテーションセンター	3	231	7	678	4	18	2	85			
宮城県	宮城県リハビリテーション支援センター	1		2		3				6		平成22年4月～平成23年1月28日
	東北厚生年金病院 (仙南保健福祉事務所)	1		8								
	(仙台保健福祉事務所)			1	10							
	(仙台保健福祉事務所若沼支所)											
	(仙台保健福祉事務所黒川支所)											
	(北郷保健福祉事務所)			1	60							
	(北郷保健福祉事務所栗原地域事務所)			1	98							
	(東部保健福祉事務所)			1	40							
秋田県	地方独立行政法人 秋田県立病院機構 秋田県立リハビリテーション・精神医療センター	3		1						6		
	健康福祉部障害福祉課	2		1								
山形県	山形県高次脳機能障がい者支援センター			1	215							
福島県	総合南東北病院			3	222							平成22年7月～12月 (資料提供先(2)参照)
茨城県	茨城県立リハビリテーションセンター	1	60	2	160							
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	14	972	6	657	11	30	0	0	8	139	
群馬県	前橋赤十字病院	1	10	5	109	9	14	5	90	7	91	平成22年6月～12月
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	7	79	3	200	6	31			3	70	
千葉県	千葉リハビリテーションセンター	3		10	984	1	12	6	74	1	80	
	旭化成内科リハビリテーション病院			1	100					10	120	
東京都	亀田リハビリテーション病院							1	19			
	心身障害者福祉センター	25		14		21		8		7		
神奈川県	神奈川県リハビリテーション支援センター	10	不明	15	不明							
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター	1	49	5	146	1	5	0	0	0	0	
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	5		15		7		2		1		
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター(福井総合病院)	2		1	190	20		6		5		
山梨県	甲州リハビリテーション病院	8	840	3	380			3	220			
長野県	松本病院	3	7	1	1	1	1	1	2	2	2	
	総合リハビリテーションセンター											
岐阜県	木沢記念病院	1		5		3				1		
	岐阜県精神保健福祉センター											
静岡県	社会福祉法人 共生会 相談支援センターきさらぎ	13		10		2		0		9		
	障害者生活支援センターくぬぎの星	1		3		7		4		8		
	NPO法人清水障害者サポートセンター	4		4		1		0		1		
	社会福祉法人 高風会 暖	5		2		0		0		0		
	ぼるた	3		2		2		32		8		
	サポートネットしずおか	3		62		0		0		8		
豊橋三方原病院	4		2		1		3		6		平成22年7月～12月 (資料提供先(2)参照)	
愛知県	名古屋総合リハビリテーションセンター	4	140	8	1,101	1	6	1	10	24	130	(資料提供先(2)参照)
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター			6	405	10	82			8	85	
滋賀県	高次脳機能障害支援センター					26						
	県立リハビリテーションセンター			1	200							
大阪府	障がい者医療・リハビリテーションセンター	0	0	17	665	11	77	0	0	0	0	
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	3		10		6		1		5		
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター			5	170	10	60	3	90	3	29	
鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	7	87	1	43	18	72	0	0	2	33	
鳥取県	鳥取県立こどもの相談センター			13	495			1	1,200			
岡山県	川崎医科大学附属病院			18	2,740					9	87	
広島県	社会福祉法人 旭川荘	0	0	3	232	1	12	0	0	1	7	
	広島県高次脳機能障害支援センター			11	450					18	120	
山口県	山口県身体障害者福祉センター	3	118	5	716							
徳島県	徳島大学病院	1	15	2	294					2		
香川県	かがみ総合リハビリテーション事業団			2		3				9		
	松山リハビリテーション病院	1	98	0	0	2	20	4	117	5	88	
愛媛県	久留米大学病院	7		2		1	4	2		0	0	
	福山市立心身障がい福祉センター	7	65	7	633					2	155	
福岡県	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	0		1		0		0				
	産業医科大学病院	2	77	4	688	3	17	1	10			
佐賀県	佐賀大学附属病院	1	2	2	55					5	163	
長崎県	長崎県高次脳機能障害支援センター	1	32		159	0	0	5	3	8	86	
大分県	別府リハビリテーションセンター	7	308	17	497	1	40	0	0	1	0	平成22年4月～平成23年3月
	諏訪の杜病院	3		13		2		0		0		
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター											
鹿児島県	高次脳機能障害支援センター(精神保健福祉センター)	1	19	1	188			1	19	1	57	
沖縄県	医療法人へいあん 平安病院	5	10	2	60			1	20	0	0	
	医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院	1	30	1	300	7	50	3	80名	0	0	
合計		197	2,195	874	14,941	246	879	97	1,993	201	1,604	

別添 6

平成22年度 活動内容		広報・啓発		情報収集・調査		診断評価・リハビリ		その他	
都道府県	機関名	冊子・リーフレット等	ウェブサイト	実地調査	機関マップ/施設調査	寄込・報告	専門外来	入院/リハビリテーション	
北海道	NPO法人コロボックルさっぽろ	○	○						会報・機関・研修
岩手県	北海道大学病院リハビリテーション部	○	○			○	○	○	テレビ出演・機関・研修・講演
	いわてリハビリテーションセンター	○	○				○	○	
	宮城県リハビリテーション支援センター	○	○		○		○	○	
	東北厚生年金病院						○	○	
	(山形保健福祉事務所)			○					
	(山形保健福祉事務所)								
	(山形保健福祉事務所岩沼支所)								
	(山形保健福祉事務所黒川支所)								
	(北部保健福祉事務所)								
	(北部保健福祉事務所兼原地域事務所)								
	(東部保健福祉事務所)								
	(東部保健福祉事務所兼米地地域事務所)								
	(気山保健福祉事務所)								
秋田県	地方独立行政法人 秋田県立病院機構	○	○				○	○	
	秋田県立リハビリテーション・精神医療センター								
	健康福祉部障害福祉課								
山形県	山形県高次脳機能障がい者支援センター	○	○				○	○	巡回相談、高次脳機能障がい者対象の通所教室の開催、外務研修への参加
福島県	総合南東北病院	○	○				○	○	家族サロン・研修会
茨城県	茨城県立リハビリテーションセンター	○	○						相談支援マニュアル作成
栃木県	とちぎリハビリテーションセンター	○	○						相談支援マニュアル
群馬県	前橋赤十字病院	○	○						外来受診体制整備
埼玉県	埼玉県総合リハビリテーションセンター	○	○			○	○	○	×リハは原則外来対応
千葉県	千葉リハビリテーションセンター	○	○	○		○	○	○	外部団体との共同研究事業(ガーデン・サポートボランティア:障害者社会参加活動)
	旭神経内科リハビリテーション病院						○	○	外来集団訓練、メモリーノートフォーマットの作成
	亀田リハビリテーション病院	○	○	○		○		○	
東京都	心身障害者福祉センター	○	○					○	医療不自由者更生施設(入所)における社会的リハビリテーション通所による高次脳機能障害をもつ人の就労準備支援プログラム
神奈川県	神奈川県立リハビリテーション支援センター	○	○	○		○	○	○	
新潟県	新潟県高次脳機能障害相談支援センター	○	○						テレビ出演・研修
富山県	富山県高次脳機能障害支援センター	○	○	○		○	○	○	新聞社取材対応、県内コンビニ(ローソン)ポスター掲示、リハビリソフトの貸出し
福井県	福井県高次脳機能障害支援センター(福井総合病院)	○	○					○	集団リハビリテーション実施 神経心理検査用具レンタル 支援センターニュース発行 新聞・テレビ取材対応 当事者・家族会運営協力 高次脳機能障害チェックリスト配布
山梨県	甲州リハビリテーション病院	○	○	○			○	○	テレビ出演・研修
長野県	相模野病院	○	○	×	○	○	○	○	機関・研修・院内勉強会・院内ポスターなど
	総合リハビリテーションセンター	○協力	○				△(神経内科)	○	
岐阜県	水沢記念病院						○	○	
	岐阜県精神保健福祉センター								
	社会福祉法人 若生会 相談支援センターきささみ	○							研修会
	障害者生活支援センターくおきの里	○							ラジオ出演・研修会参加
	NPO法人清水障害者サポートセンター	○							研修
静岡県	社会福祉法人 高泉会 映ぼるた	○							研修参加
	サポートネットしずおか	○	○		○	○			
	聖隷三方原病院	○						○	
愛知県	名古屋市総合リハビリテーションセンター	○	○	—	—	○	○	○	DVB・会報・機関・研修
三重県	三重県身体障害者総合福祉センター	○	○					○	入居設備なし。機関・受け入れはないが、機関に行っている。研修・書籍として出版したり、研修を受けたりしている。
滋賀県	高次脳機能障害支援センター	○	○	来年度実施予定					
	県立成人病センター						○専門外来の開設はないが、随時診断・評価に対応		
	県立リハビリテーションセンター			○集団プログラム後の地域生活者聞き取り調査				○障害福祉施設訪問相談 ○集団プログラムの実施	
	県立おれやま荘	○					○必要に応じて、入所者・通所者に対して評価・診断を実施		
大府内	障がい者医療・リハビリテーションセンター	○	○	○	○	○	○	○	テレビ出演・ポスター・機関(受け入れ)、相談支援者養成研修会(新規事業)
奈良県	奈良県総合リハビリテーションセンター内 高次脳機能障害支援センター	○					○(検査・診断のみ)		
和歌山県	和歌山県子ども・女性・障害者相談センター	○	○						テレビ出演

別添6 (続き)

鳥取県	鳥取大学医学部附属病院	○	○							
鳥取県	心と体の相談センター	○	○							福祉関係者におけるパネル展示・各保健福祉団体に随時相談支援拠点を設置し、地域支援ネットワークの充実と相談支援の充実を図る。 実務会活動であるサロン・実務の集い等に参加し、助産等のサポートを行う。
岡山県	川崎医科大学附属病院	○	○	○						<ul style="list-style-type: none"> ①各ワーキンググループ活動 ・失語症：失語症者に対する福祉サービス実証調査を実施。 ・小児症：支援上の課題を明らかにするため個人を対象とした第2次調査を実施。岡山県教育行政関係者と教育現場における高次脳機能障害児の支援検討を行った。 ・医療職：症例検討会の実施 ・地域連携：県北や作業所への支援協力 ・福祉職：日中活動の実施 ②脳外傷友の会ももが実施する生活面ジョブコーチ事業への協力 ③受診サポート手帳作成への協力
	社会福祉法人 旭川荘	旧パンフレットを更新（川崎医科大学付属病院と共同）。新パンフレット完成後には、各自治療窓口に関する見聞を兼ねて訪問配布する予定。	なし	過年度に相談を受理した人の療養調査を計画中。	なし			なし	なし	岡山県の人を利用する可能性が高い医療機関の医療機関を3カ所訪問して、岡山県の拠点機関を周知する活動を実施した。
広島県	広島県高次脳機能センター	○	○							視察・研修
山口県	山口県身体障害者福祉センター	○	○	○						研修
徳島県	徳島大学病院	○		○						職場訪問、学校訪問
	きたりま田岡病院	○		○						学芸発表
徳島県	徳島県精神保健福祉センター	○								研究会実施
	徳島県障害者相談支援センター	○								研究会実施
香川県	かがみ総合リハビリテーション事業団	○		○						新聞記事掲載、ポスター作製予定
愛媛県	松山リハビリテーション病院			△ (作成中)						テレビ出演・研究会参加 講習会講師派遣・協議会ワーキンググループ活動
福岡県	久留米大学病院	○	×	×	×	×	○			
	福岡市立心身障がい福祉センター	○※					○※	○	○	○*
	福岡県身体障害者リハビリテーションセンター	○	○							
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	○	○							視察・研修
佐賀県	産業医科大学病院									県に協力
佐賀県	佐賀大学医学部附属病院	○	○							新聞・専門誌・研修
長崎県	長崎県高次脳機能障害支援センター	○	○	○						研究会出席1
大分県	別府リハビリテーションセンター	○	○	○	○					テレビ出演・市町広聴掲載
	別府の杜病院	○	○	×	×			○	○	
宮崎県	宮崎県身体障害者相談センター									学芸発表やメディアを利用した広報活動を継続実施
鹿児島県	高次脳機能障害者支援センター（精神保健福祉センター）	○	○							高次脳機能障がい支援のためのツール（パンフ、手引き等）取組 民生児童委員協議会等へ資料提供 リハビリテーション施設訪問
沖縄県	医療法人へいあん 平安病院	○	○							
	医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院	○	○							研修・県広聴掲載

認知リハビリテーションを受けた高次脳機能障害者の実態調査

高次脳機能障害を持ち認知リハビリテーションを受けた患者・障害者の社会的帰結を知ることにより、現在の本邦における高次脳機能障害者の社会での生活実態を知ると共に、高次脳機能障害支援モデル事業を実施していたころのデータと比較することにより、認知リハが日常生活能力の程度において有効性を持ち得るかどうか検討することとした。

21年度は調査票を作成し、実施要綱をまとめ、実施は22年度からとした。以下、その要点である。

1. 対象者：

- ・ 高次脳機能障害診断基準に合致する者
- ・ 年齢は18歳以上65歳未満
- ・ 入院時に認知リハを実施した者

2. 実施方法

研究分担者（及びその協力者）は対象者を決め、入院調査票と支援調査票を記入する。入院調査票は発症後認知リハ開始時点と退院時に記入する。支援調査票は発症後1年の時点で記入する。

3. 実施期間

平成22年6月1日から登録開始。平成22年12月31日登録終了。したがって1年後の最終評価の締め切りは平成23年12月31日とする。

後ろ向きに調査可能な症例があれば、平成21年6月以降に発症した症例について、登録可能。

4. 調査票の送り方

1回目（入院時）： 病院調査票の1.個人属性、2.医学データ、3.機能データの3つを送信する。（入院時データは意識障害が全くなくなってから記入するので、1か月間意識障害があれば発症から1か月後ということになる）

2回目（退院時）： 病院調査票の残りの4.訓練データ、5.帰結データの2つを送信する。

3回目：支援調査票を送信する。これで完了。

- ・ 入院を繰り返した時は入院調査票の作成を繰り返す。